

学会発表等

Presentations at Conferences and Scientific Meetings
(2012. 4–2013. 3)

学会発表等

(代表執筆者(先頭に氏名を記載)が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。)

<一般学会>

[微生物]

齊木大, 小西典子, 鈴木康規, 横山敬子, 尾畑浩魅, 門間千枝, 仲真晶子, 甲斐明美: 散発下痢症患者から分離された大腸菌の薬剤耐性について, 第 86 回日本感染症学会総会(長崎), 2012.

河村真保, 松下秀, 高橋正樹, 尾畑浩魅, 仲真晶子, 甲斐明美: わが国において分離された赤痢菌の菌種および血清型と薬剤耐性菌の出現状況(2010年), 第 86 回日本感染症学会総会(長崎), 2012.

小西典子, 齊木大, 鈴木康規, 横山敬子, 門間千枝, 仲真晶子, 甲斐明美: 野菜を原因とした毒素原性大腸菌 O148 による大規模食中毒事例, 第 86 回日本感染症学会総会(長崎), 2012.

高橋由美, 千葉隆司, 上原さとみ, 加藤玲, 千葉恵子, 酒井昭壽, 仲真晶子, 甲斐明美: 市販輸入チョコレートから分離した *Penicillium brevicompactum* について, 日本防菌防黴学会第 39 回年次大会(東京), 2012.

千葉隆司, 高橋由美, 仲真晶子, 甲斐明美: コロニーダイレクト PCR 法を用いた酢酸エチル産生酵母 *Pichia anomala* 検出法の検討, 第 103 回日本食品衛生学会学術講演会(東京), 2012.

門間千枝, 石塚理恵, 齊木大, 小西典子, 横山敬子, 新井輝義, 鈴木康規, 尾畑浩魅, 仲真晶子, 甲斐明美: ウエルシュ菌食中毒検査における増菌培養条件の検討, 第 33 回日本食品微生物学会学術総会(福岡), 2012.

小西典子, 齊木大, 大塚佳代子, 森哲也, 中川弘, 飯塚信二, 多賀賢一郎, 甲斐明美, 小西良子, 工藤由起子: 複数機関で実施した腸管出血性大腸菌 O26, O111 および O157 一斉試験法のための増菌培養法の検討, 第 33 回日本食品微生物学会学術総会(福岡), 2012.

横山敬子: シンポジウム「カンピロバクター食中毒を如何

に減らすか」牛レバー刺し騒ぎとカンピロバクター食中毒— 2012 年・東京一, 第 5 回日本カンピロバクター研究会総会(大阪), 2012.

下島優香子, 高野智香, 猪股光司, 井田美樹, 西野由香里, 黒田寿美代, 石塚理恵, 横山敬子, 高橋正樹, 仲真晶子, 甲斐明美: 牛レバー等内臓肉からのカンピロバクターおよび腸管出血性大腸菌検出状況, 第 5 回日本カンピロバクター研究会総会(大阪), 2012.

小西典子, 齊木大, 横山敬子, 門間千枝, 尾畑浩魅, 仲真晶子, 甲斐明美: 腸管出血性大腸菌感染症における血中抗体価の測定について, 第 16 回腸管出血性大腸菌感染症研究会(秋田), 2012.

伊豫田淳, 勢戸和子, 井口純, 泉谷秀昌, 石原朋子, 小西典子, 尾畑浩魅, 甲斐明美, 中嶋洋, 木全恵子, 磯部順子, 寺嶋淳, 大西真, EHEC ワーキンググループ: LEE 非保有型 STEC に存在する病原性遺伝子の解析, 第 16 回腸管出血性大腸菌感染症研究会(秋田), 2012.

小西典子, 尾畑浩魅, 高橋正樹, 下島優香子, 仲真晶子, 甲斐明美: 食品を対象とした腸炎ビブリオ試験法作成のための基礎的検討, 第 46 回腸炎ビブリオシンポジウム(大分県湯布院), 2012.

坂口隼斗, 小野恵美, 長谷川雄基, 小西典子, 甲斐明美: 血液および胆汁からの Enterohaemorrhagic *Escherichia coli* O183:H18 の検出と分離菌株の性状, 第 24 回日本臨床微生物学会総会(横浜), 2012.

門間千枝: ウエルシュ菌食中毒と新規下痢原性毒素について, 平成 24 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(大阪), 2013.

入倉大祐, 門間千枝, 甲斐明美, 小西良子, 渡邊麻衣子, 鎌田洋一: ウエルシュ菌新型下痢原性毒素の分離と性状(1): ゲノム解析による毒素候補遺伝子の探査, 第 86 回日本細菌学会総会(千葉), 2013.

鎌田洋一, 入倉大祐, 門間千枝, 甲斐明美, 渡邊麻衣子: ウエルシュ菌新型下痢原性毒素の分離と性状(2): 毒素遺伝子の同定と組換えタンパク質の作製, 第 86 回日本細菌学会総会(千葉), 2013.

門間千枝, 鈴木康規, 入倉大祐, 鎌田洋一, 小西良子, 仲真晶子, 甲斐明美: ウエルシュ菌新型下痢原性毒素の分離と性状(3): 集団食中毒由来株の新型毒素遺伝子の発現と下痢原性の証明, 第 86 回日本細菌学会総会 (千葉), 2013.

鈴木彩葉, 大塚朋美, 川上浩, 入倉大祐, 門間千枝, 甲斐明美, 小西良子, 渡邊麻衣子, 大西貴弘, 鎌田洋一: ウエルシュ菌新型下痢原性毒素の分離と性状(4): 培養液中の毒素産生の検証と細胞毒性の解析, 第 86 回日本細菌学会総会 (千葉), 2013.

伊豫田淳, 石原朋子, 勢戸和子, 泉谷秀昌, 小西典子, 甲斐明美, 中嶋洋, 木全恵子, 磯部順子, 大西真: 重症者由来 LEE 非保有型 EHEC の病原性因子の解析, 第 86 回日本細菌学会総会 (千葉), 2013.

鈴木康規, 門間千枝, 新井輝義, 小西典子, 尾畑浩魅, 上原さとみ, 加藤玲, 平井昭彦, 佐藤祐介, 小野久弥, 品川邦汎, 重茂克彦, 仲真晶子, 甲斐明美: 東京都で分離された食中毒事例由来 *Staphylococcus aureus* の分子疫学的解析, 第 155 回日本獣医学会学術集会 (東京), 2013.

河村真保, 尾畑浩魅, 高橋正樹, 仲真晶子, 松下秀, 甲斐明美: 2011 年分離赤痢菌の菌種および血清型と薬剤耐性, 第 52 回感染性腸炎研究会 (東京), 2013.

村田理恵, 鈴木淳, 貞升健志, 甲斐明美: 東京都内で発生した馬肉が原因食品として疑われた有症苦情事例からの住肉孢子虫の検出, 第 33 回日本食品微生物学会学術総会 (福岡), 2012

畠山薫, 小西典子, 貞升健志, 甲斐明美: 東京都内で分離された腸管出血性大腸菌 O91 株の疫学解析, 第 154 回日本獣医学会学術集会 (岩手), 2012

奥野ルミ, 久保田寛顕, 畠山薫, 貞升健志, 甲斐明美: 2002 年~2011 年に分離された劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者由来株の型別, 第 44 回レンサ球菌感染症研究会 (大阪) 2012

三宅啓文, 向川純, 貞升健志, 藤田明: 結核疑い患者におけるクオンティフェロン TB ゴールドと ELISPOT 法の比較検討, 第 87 回日本結核病学会総会 (広島), 2012.

長島真美, 新開敬行, 尾形和恵, 吉田勲, 原田幸子, 林志直, 貞升健志, 甲斐明美: 東京都内公的検査機関における HIV 検査数の解析 (2007-2011 年), 第 25 回日本エイズ学会学術集会・総会 (横浜), 2012.

長島真美, 新開敬行, 尾形和恵, 吉田勲, 原田幸子, 清水

美穂, 林志直, 貞升健志, 甲斐明美: 2007~2011 年の東京都内における HIV 検査陽性例の解析, 第 26 回日本エイズ学会学術集会・総会 (横浜), 2012.

服部純子, 瀧永博之, 渡邊大, 長島真美, 貞升健志, 近藤真規子, 南留美, 吉田繁, 森治代, 内田和江, 椎野禎一郎, 加藤真吾, 千葉仁志, 佐藤典宏, 伊藤俊広, 佐藤武幸, 上田敦久, 石ヶ坪良明, 古賀一郎, 太田康男, 山元泰之, 福武勝幸, 古賀道子, 岩本愛吉, 西澤雅子, 岡 慎一, 伊部史朗, 松田昌和, 林田庸総, 横幕能行, 上田幹夫, 大家正義, 田邊嘉也, 白阪琢磨, 小島洋子, 藤井輝久, 高田昇, 山本政弘, 松下修三, 藤田次郎, 健山正男, 杉浦互: 新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性 HIV の動向, 第 26 回日本エイズ学会学術集会・総会 (横浜), 2012.

椎野禎一郎, 服部純子, 瀧永博之, 吉田繁, 上田敦久, 近藤真規子, 貞升健志, 藤井毅, 横幕能行, 田邊嘉也, 渡邊大, 森治代, 南留美, 健山正男, 杉浦互: 国内感染者集団の大規模塩基配列解析 3: 希少サブタイプとサブタイプ間組換え体の動向, 第 26 回日本エイズ学会学術集会・総会 (横浜), 2012.

森功次, 永野美由紀, 秋場哲哉, 林志直, 甲斐明美, 野田衛: DNA シーケンサを用いた SSCP によるノロウイルス集団胃腸炎事例の解析, 第 33 回日本食品微生物学会学術総会 (福岡), 2012.

森功次, 永野美由紀, 秋場哲哉, 林志直, 甲斐明美: 保存糞便試料における Norovirus の検索について (東京都: 1966 年~1983 年), 第 60 回日本ウイルス学会学術集会 (大阪), 2012.

吉川聡一, 宗村佳子, 岡島淳悟, 水谷浩志, 松本淳, 野上貞雄: 東京都内の犬及び猫から採取された東洋眼虫の遺伝的解析, 第 154 回日本獣医学会学術集会 (岩手), 2012.

原田幸子, 新開敬行, 吉田勲, 長島真美, 尾形和恵, 林志直, 甲斐明美: 低凝集性インフルエンザウイルスのヘマグルチニンアミノ酸変異について, 日本進化学会第 14 回東京大会, 2012

【医薬品】

中江大 [シンポジウム]. S10: 光安全性の評価. ICH 日本シンポジウム 2012 (第 26 回 ICH 即時報告会) (2012 年 7 月, 東京都渋谷区).

中嶋順一, 安川憲, 中江大: 合成カンナビノイド類におけるマウス二段階発癌実験の腫瘍抑制効果. 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012 年 9 月北海道札幌市).

福田達男, 大河内優, 石川寛, 荒金眞佐子: 苦参の基原植物クララの根茎に見られる3型について. 日本生薬学会第59回年会(2012年9月, 千葉県木更津市).

石川寛, 小澤俊貴, 福田達男, 荒金眞佐子: オケラ属雑種植物のITS領域塩基配列(第2報). 日本生薬学会第59回年会(2012年9月, 千葉県木更津市).

[食品]

竹内浩, 吉成知也, 小西良子, 青山幸二, 中島正博, 谷口賢, 橋口成喜, 甲斐茂美, 田端節子, 田中敏嗣, 佐藤孝史, 松井好之, 小木曾基樹, 石黒瑛一: 日本に流通する食品中のT-2トキシシン, HT-2トキシシンおよびゼアラレノン汚染実態調査(平成23年度) 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山) 2012.

木村圭介, 飯田憲司, 小島好恵, 松野郁子, 牛山博文, 大石充男: 食品中の放射性物質の調理加工による消長, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山) 2012.

田原正一, 藤原卓士, 安井明子, 早藤知恵子, 小林千種, 植松洋子: 透析抽出を用いた甘味料分析法の迅速化に関する検討, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

新藤哲也, 貞升友紀, 鈴木敬子, 田中康一, 外川明子, 植松洋子: 食品中の糖アルコールのHPLC定量法およびLC/MS確認法, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

荻本真美, 鈴木公美, 樺島順一郎, 田口信夫, 山嶋裕季子, 植松洋子: 輸入岩塩等についての衛生学的調査, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

羽石奈穂子, 金子令子, 植松洋子, 河村葉子: ポリカーボネート製品中のトリエチルアミンおよびトリブチルアミン分析法の改良, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

三宅大輔, 早川賢治, 河村葉子, 有菌幸司, 太田敬司, 大野浩之, 尾崎麻子, 金子令子, 羽石奈穂子, 松井秀俊, 六鹿元雄: 生活用品試験法 器具・容器包装および玩具試験法 スチレンなどの揮発性物質のガスクロマトグラフィーによる定性および定量: o-ジクロロベンゼン法, 日本薬学会第133年会(横浜), 2013.

佐々木徹, 新海正, 田原正一, 倉本和直, 立川靖, 田中秀昭, 矢鍋誠, 高木勝平, 金子孝夫, 近藤 昊: 自然発症嬢小ラット体脂肪および骨の加齢変化の小動物用X線CTを用いた解析, 日本薬学会第133年会(横浜), 2013.

上條恭子, 小林麻紀, 大塚健治, 田村康宏, 富澤早苗, 木下輝昭, 岩越景子, 佐藤千鶴子, 永山敏廣, 高野伊知郎: 輸入スパイスおよびハーブ中の残留農薬実態調査, 第103回日本食品衛生学会学術講演会(東京), 2012.

中島崇行, 神田真軌, 林洋, 橋本常生, 金井節子, 松島陽子, 立石恭也, 笹本剛生, 高野伊知郎: LC-MS/MSによるはちみつ中殺ダニ剤の分析と実態調査, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

神田真軌, 中島崇行, 林洋, 橋本常生, 金井節子, 松島陽子, 立石恭也, 笹本剛生, 高野伊知郎: LC-MS/MSによる高極性動物用医薬品の一斉分析法と妥当性評価, 第104回日本食品衛生学会学術講演会(岡山), 2012.

清水本武, 溝口出, 水口純一郎, 善本隆之: Induction of nitric oxide by macrophages stimulated with IL-27 and lipopolysaccharide through STAT1, NF- κ B and MAPKs. 第41回日本免疫学会学術集会, (神戸) 2012.

[生活環境]

齋藤育江, 鈴木俊也, 多田宇宏, 大貫文, 保坂三継, 小縣昭夫: LC/MS/MSを用いた室内空気中ネオニコチノイド濃度の測定, 第21回日本臨床環境医学会総会(新潟), 2012.

齋藤育江, 大貫文, 保坂三継, 小縣昭夫, 中江 大: ディーゼル排出ガス中の有機酸濃度測定, 第53回大気環境学会年会(横浜), 2012.

齋藤育江, 大貫文, 保坂三継, 中江大: 回転式ディスクを用いたニコチン測定用サンプラーの検討, 平成24年度室内環境学会学術大会(東京), 2012.

小西浩之, 富士栄聡子, 五十嵐剛, 保坂三継, 中江大: 遊泳用プール水中の消毒副生成物等に関する実態調査, 第47回日本水環境学会年会(大阪), 2013.

[生体影響]

田中豊人, 高橋省, 大山謙一, 小縣昭夫: 食用青色1号のマウスを用いた2世代行動発達毒性試験, 第39回日本毒性学会学術年会(仙台) 2012.7.17-7.19

藤谷知子, 大山謙一, 広瀬明彦, 西村哲治, 小縣昭夫, 中江大: マウスにおける多層カーボンナノチューブの催奇形性について, 第39回日本毒性学会学術年会(仙台) 2012.7.17-7.19

田山邦昭, 坂本義光, 安藤弘, 久保喜一, 高橋博, 長澤明道, 矢野範男, 湯澤勝廣, 中江大, 小縣昭夫: 染毛剤成分

のマウス雄性生殖器への影響, 第 39 回日本毒性学会学術年会 (仙台), 2012.7.17-7.19

坂本義光, 小縣昭夫, 前野智和, 西村哲治, 広瀬明彦, 小杉有希, 鈴木俊也, 中江大: 5 種の多層カーボンナノチューブ (MWCNT) のラット腹腔内投与による中皮腫の誘発, 第 39 回日本毒性学会学術年会 (仙台) 2012.7.17-7.19

坂本義光, 小縣昭夫, 西村哲治, 広瀬明彦, 中江大: 5 種の多層カーボンナノチューブ (MWCNT) のラット腹腔内投与による中皮腫の誘発, 第 71 回日本癌学会 (仙台) 2012.9.19-21

山本行男, 坂本義光, 大貫文, 猪又明子, 小縣昭夫, 中江大: 多層カーボンナノチューブにより誘発したラット中皮腫におけるプロテオーム解析 (第二報), 第 85 回日本生化学会大会 (福岡), 2012.12.14-12.16

坂本義光, 小縣昭夫, 西村哲治, 広瀬明彦, 猪又明子, 中江大: ラットにおける多層カーボンナノチューブによる中皮腫誘発性に繊維長が及ぼす影響, 第 29 回日本毒性病理学会学術集会 (つくば), 2013.1.31-2.1

多田幸恵, 矢野範男, 高橋博, 湯澤勝廣, 安藤弘, 久保喜一, 長沢明道, 猪又明子, 小縣昭夫, 中江大: γ オリザノールあるいはグリセロール併用投与による磁性ナノ粒子マグネタイト気管内スプレー投与の影響, 第 29 回日本毒性病理学会学術集会 (つくば), 2013.1.31-2.1

丸山博司, 榎本泰典, 高野将人, 中江大, 野々村昭孝: 前立腺針生検よりみた前立腺癌診断の組織学的検討. 第 101 回日本病理学会総会 (2012 年 4 月, 東京都新宿区).

中江大, 坂本義光, 藤谷知子, 多田幸恵, 齋藤育江, 保坂三継, 猪又明子, 小縣昭夫 [ワークショップ]: ナノマテリアルの発がん性. 日本環境変異原学会第 41 回大会 (2012 年 11 月, 静岡県静岡市).

[精度管理]

三宅一徳, 三井田孝, 高木康, 渡辺清, 大石向江, 三栗谷久敏, 橋本秀樹, 佐々木由紀子, 草野友子, 佐藤かな子: 疑似全血ブライント試料を用いた生化学精度管理調査—東京都衛生検査所精度管理調査における現状と問題点, 第 59 回日本臨床検査医学会学術集会 (京都), 2012.

[公衆衛生]

灘岡陽子, 神谷信行, 戸来小太郎, 早田紀子: 東京都におけるインフルエンザサーベイランス (2011-2012 年シーズン), 第 71 回日本公衆衛生学会総会 (山口), 2012

<地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 25 回細菌研究部会 (神奈川, 2013)

井田美樹, 下島優香子, 西野由香里, 黒田寿美代, 猪股光司, 高野智香, 石塚理恵, 平井昭彦, 仲真晶子, 甲斐明美: 食肉製品等製造施設におけるリステリア汚染実態調査.

久保田寛顕, 奥野ルミ, 内谷友美, 畠山薫, 貞升健志, 甲斐明美: 都内における肺炎マイコプラズマの薬剤耐性変異と遺伝子型

武藤千恵子, 石上武, 楠くみ子, 田部井由紀子, 辻麻美, 生嶋清美, 保坂三継, 中江大: 東京都における冷却塔からのレジオネラ属菌検出状況.

<地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 27 回ウイルス研究部会 (山梨, 2012)

森功次, 永野美由紀, 秋場哲哉, 林志直, 甲斐明美: 集団胃腸炎事例におけるロタウイルスの検出状況.

吉田勲, 新開敬行, 原田幸子, 岡崎輝江, 尾形和恵, 長島真美, 長谷川道弥, 林志直, 甲斐明美, 2011-2012 シーズンに分離された A 型インフルエンザウイルスについて

<地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 25 回理化学研究部会 (栃木, 2013)

大塚健治, 牛山慶子, 田村康宏, 富澤早苗, 八巻ゆみこ, 岩越景子, 馬場糸子, 蛍光 X 線分析による米中臭素試験法と妥当性評価.

笹本剛生, 小林麻紀, 酒井奈穂子, 上條恭子, 小野恭司, 佐藤千鶴子, 花城千香子, 高野伊知郎: LC-MS/MS を用いた食肉中農薬一斉分析法の注意点.

中島崇行, 橋本常生, 林洋, 神田真軌, 金井節子, 松島陽子, 立石恭也, 高野伊知郎: LC-ESI-MS/MS 測定における高感度分析へのアプローチ.

中村絢, 蓑輪佳子, 鈴木淳子, 中村義昭, 坂本美穂, 濱野朋子, 中江大: 化粧品および医薬部外品の分析条件の検討事例

大貫文, 齋藤育江, 保坂三継, 小縣昭夫, 中江大: 衣類に吸着したたばこ煙の再放散に関する研究.

小西浩之, 富士栄聡子, 保坂三継, 中江大: 都におけるモ

ニタリングポストの対応と解析事例

富士栄聡子, 小西浩之, 保坂三継, 中江大: 東京都における降水及び降下物中の人工放射性物質の経年変化

<東京都福祉保健医療学会>

平成 24 年度

村田理恵, 鈴木淳, 貞升健志, 甲斐明美: 寄生虫を原因とする下痢症事例に係る検査法の確立と行政対応～粘液胞子虫と住肉胞子虫について～

岡野恵理, 倉持聖子, 酒井昭壽, 鈴木淳, 村田理恵, 上原智子: 魚介類及びその加工品におけるアニサキス混入実態調査 (原料漁獲地、加工方法の与える影響).

江夏瑛理子, 早矢仕裕子, 佐々木祐, 村上展通, 鴻丸裕一, 萩野賀世, 寺村渉, 浅野正純, 松ヶ谷優: 食物アレルギー対策を目的とした食品衛生監視の取り組み.

<公衆衛生獣医師協議会>

平成 24 年度調査研究発表会

畠山薫, 貞升健志, 甲斐明美: 狂犬病診断のための遺伝子検査法の検討と 1950 年代に都内で分離された狂犬病ウイルスの分子疫学解析

<全国衛生化学技術協議会>

第 49 回年会 (香川, 2012)

門間公夫, 鷺直樹, 中野久子, 大石充男, 牛山博文: PCR によるトリカブト、ニリンソウおよびモミジガサの鑑別法の検討.

中野久子, 鷺直樹, 清水本武, 門間公夫, 大石充男: 遺伝子組換えトウモロコシ検査に関する抽出法の検討.

植松洋子: 食品中食品添加物試験における最近の取り組み

鈴木仁: 違法ドラッグ問題に対する厚生労働省および各都道府県の取り組み

吉田正雄, 鈴木仁, 中嶋順一, 長嶋真知子, 高橋美佐子, 植村望美, 金井千恵子, 清水雅子, 守安貴子, 濱野朋子, 中江大: 指定薬物検出事例を中心とした平成 23 年度薬物分析調査

齋藤育江, 大貫文, 鈴木俊也, 保坂三継, 中江大: 室内環境中シロアリ駆除剤の測定.

鈴木俊也, 小杉有希, 保坂三継, 中江大: 医薬品の土壌中残留性.

木下輝昭, 五十嵐剛, 小西浩之, 小杉有希, 富士栄聡子, 栃本博, 鈴木俊也, 保坂三継, 中江大: 東京都水道水質検査精度管理 - 陰イオン-

<全国食品衛生監視員研修会研究発表>

平成 24 年度 (東京都, 2012)

唐木田紘子, 上野まどか, 木村哲子, 上原さとみ, 加藤玲, 高橋由美, 千葉隆司, 肝付康人: ウォーターサーバーの衛生学的実態調査.

<建築物環境衛生管理全国大会>

第 40 回 (東京, 2013)

宝田智沙, 和田俊和, 松田澄子, 高橋佳代子, 佐藤康弘, 前川佳史, 古田賢二: 事務所ビルにおける節電対策の実態について.

<全国疫学情報ネットワーク構築会議>

平成 24 年度 (東京都)

早田紀子, 長谷川道弥: 東京都における麻しんの流行状況

<国際学会など>

Chie Monma, Akiko Nakama, Akemi Kai: Comparisons of Clostridium botulinum type A-like nontoxigenic organisms from an infant botulism patient and the nontoxigenic organisms obtained by serial passages. 49th Interagency Botulism Research Coordinating Committee Meeting, 47th IBRCC meeting. Atlanta, MD, USA, 2010. (第 49 回ボツリヌス症研究会, 米国メリーランド州ボルチモア)

Akemi Kai, Noriko Konishi, Hiromi Obata, Yukako Shimojima, Satomi Uehara, Chie Monma, Keiko Yokoyama, Masaki Takahashi, Maho Kawamura and Akiko Nakama; Variation in pulsed-field gel electrophoresis patterns of STEC O157 strains isolated during a food-borne outbreak, 8th International Symposium on Shiga Toxin (Verocytotoxin) Producing Escherichia coli Infection, Amsterdam, The Netherlands, 2012.

(第8回志賀毒素(ベロ毒素)産生性大腸菌感染症に関する国際シンポジウム, オランダ, アムステルダム)

Hiroshi Mizutani, Ai Matsumura, Jungo Okajima, Yoshiko Soumura, Souichi Yoshikawa, Takashi Iwaki, Toshihiko Hayashi: Surveys of the parasitic status of *Thelazia callipaeda* on dogs and cats in Tokyo and *Amiota* spp. as intermediate host, 17th FAVA Congress (第17回アジア獣医師会連合大会), 2013

Suzuki J, Nakajima J, Takahashi M, Kanai C, Nagashima M, Yoshida M, Seto T, Shimizu M, Moriyasu T, Hamano T, Nakae D. Identification of psychedelic compounds detected in “designer drugs” purchased between April, 2005, and March, 2012, in the Tokyo Metropolitan area. 50th Annual Meeting of the International Association of Forensic Toxicologists (TIAFT 2012) (日本法中毒学会第31年会) (2012年6月, 静岡県浜松市).

Toshinari Suzuki, Yuki Kosugi, Mitsugu Hosaka, Dai Nakae: Prediction of leachability of pharmaceuticals to groundwater by simulation models for groundwater contamination, SETAC North America 33rd, Annual Meeting, Long Beach, USA. (第

33回北米環境毒性化学学会年会, ロングビーチ)

Tanaka T., Takahashi O., Ohyama K., Ogata A.: Neurobehavioural effects of brilliant blue FCF in two-generation toxicity study in mice. The 6th International Congress of Asian Society of Toxicology (ASIATOX-VI) (Sendai) 2012.7.17-7.20

Fujitani T., Ohyama K., Hirose A., Nishimura T., Ogata A. and Nakae D.: Teratogenicity of Multi-wall Carbon Nanotube (MWCNT) in ICR mice, The 6th International Congress of Asian Society of Toxicology (ASIATOX-VI) (Sendai) 2012.7.17-7.20

Sakamoto Y., Ogata A., Nishimura T., Hirose A., Nakae D. Introduction of methothelioma by an intraperitoneal administration of 5 different manufactured multi-wall carbon nanotubes, 71th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association (Sendai) 2012.9.19-9.21